

一般事務

IT系サービスから 区長室へ

事業を展開する 推進力や調整力を発揮。

前職では、立場が異なるさまざまな人の間に立ってプロジェクトを推進し、周囲の人を巻き込んで事業を展開する推進力や調整力を培ってきました。現在は、外部の人ではなく、庁内の職員とのやり取りが中心になるため、関係性は異なりますが、目標に対して周囲の人の協力を得ながら進捗を管理し、期限までに成果物を仕上げる点では、前職の経験が今の経験に生きていると思います。

特別区では、常に区民の立場に立ったサービスが求められます。業務一つひとつを区民の視点に立って丁寧に行うことを心がけています。



区長室総務課
(令和3年度経験者採用)

前職までの経験

通信事業者で企業の基幹系システムをターゲットにしたクラウドサービスの企画、プロジェクトマネジメントを行いました。サービスの企画、開発、リリースまで、販売促進チームやエンジニアチームと連携しながらプロジェクトを推進し、サービスリリース後も継続的な品質改善や海外での販売拡大に取り組みしました。

特別区での仕事

区長室総務課で主に予算・決算、事業の進行管理に関する業務を担当しています。庁内のさまざまな部署からの依頼を調整し回答をとりまとめるのが主な仕事です。予算業務では各課と金額の調整をして予算をとりまとめ、決算業務では計画と実績を分析して次年度以降の事業編成に生かします。職員がスムーズに事業に取り組めるよう、庶務業務全般を担っています。

勤務条件

採用区分	初任給
1級職	約296,500円
2級職(主任)	約337,800円
3級職(係長級)	約392,700円

※この初任給には、地域手当を含んでいます。職務経験などがある人は、一定の基準により加算される場合があります。
※この初任給のほか、条例などの定めるところにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当などが支給されます。
※採用前に給与改定などがあった場合には、その定めるところによります。

勤務時間

職員の勤務時間は1週間あたり38時間45分で、原則として土曜・日曜・祝日が休みです。

休暇など

年次有給休暇は原則として年間20日です。そのほかに夏季休暇、慶弔休暇、妊娠出産休暇、育児休業なども設けられており、職員が安心して働き続けられるための制度が整っています。

問い合わせ先

特別区人事委員会事務局任用課採用係
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-5-1(東京区政会館内)
TEL:03-5210-9787(受付時間:平日8:30～17:15)

児童心理

福祉の第一線で 貢献したい

地域に根差した 長期的な支援を実現。

児童心理司として「愛の手帳」判定業務、心理検査、観察、治療に関する業務に携わっています。愛の手帳は知的障害児者の福祉の増進に資するために東京都が交付している、知的障害の判定基準となる区分が明示されているものです。心理の専門職と医師が知能検査等を用いて障がいの程度を確認します。また、子どもや保護者などの相談に応じて、面接や検査結果を用いた心理診断を行い、援助方針に従って子どもや保護者の心理ケアや助言をしています。児童福祉司、医師、弁護士、警察OB、スーパーバイザーや児童相談支援専門員の方々とともにさまざまな視点からチームとして対応し、専門職として他機関のコンサルテーション機能も担っています。



児童相談所
(令和6年度経験者採用)

前職までの経験

前職では乳幼児を中心とした未就学児の子どもへの発達支援と、保護者や関係機関への相談支援に携わっていました。乳幼児の相談だけに留まらず、子どもの成長に合わせて、長期にわたり心理職として家族支援と地域支援に貢献したいと考え、特別区の採用試験を受けました。

仕事のやりがい

特別区で働く魅力は、子どもや家族の笑顔につながるよう、福祉の第一線で奮闘できることです。ケースバイケースで正解がない分、難しさはありますが、積み重ねた経験がそのまま自分の力になります。向上心と意欲を持ち続けることが成長につながります。共通の研修や専門職間の交流会など、他区と情報交換する場もあり、常に切磋琢磨できる環境が整っているのも魅力です。

福祉

民間団体から 特別区の福祉職へ

より幅広いフィールドで 多様な経験に挑戦。

入区してみて、改めて感じたのは、民間団体と特別区の規模の違いです。特別区はひとつの課でも扱う事務が多岐に及ぶので、全体の業務内容を把握していくことに最初は難しさがありました。保健福祉課だけでもとても多くの制度を扱っているの、自分の課の業務範囲をしっかりと把握する必要があります。その上で他課の業務にも関心を持ちながら日々対応しています。

福祉職は、さまざまな職種の方と協力しながら支援にあたります。前職の現場経験から、互いの専門性や立場の違いをある程度理解していたので、そうした経験が連携や協力的体制づくりに役立っています。



保健福祉センター
保健福祉課
(平成30年度経験者採用)

前職までの経験

社会福祉協議会や地域包括センターでボランティアセンターや生活福祉資金の貸付、地区社会福祉協議会活動の支援、後見業務、法人運営に関する事務を担当していました。介護のことで困っている方、家族関係に悩みがある方など、高齢者にかかわるさまざまな相談に対応していました。

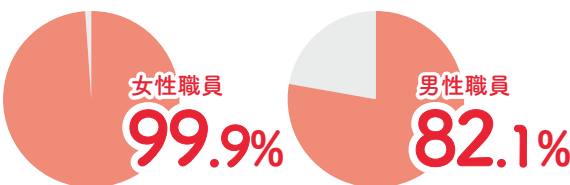
転職のきっかけ

年齢的なことも含めて自分自身のキャリアを考えた時、もっと多様な経験がしてみたいと思ったのが転職のきっかけです。幅広いフィールドがあり、これまでの現場経験を生かせる特別区を含めた基礎的な自治体で働きたいと考えました。前職で行政のケースワーカーと連携して動くこともあったので特別区の仕事がイメージやすかったのも理由のひとつです。

ワーク・ライフ・バランス

令和6年度 育児休業取得率

特別区では、誰もが性別にかかわらず仕事と生活を両立するためのさまざまな支援制度を整備しています。



令和6年度 年次有給休暇取得率

心身の疲労回復を図り、健康保持や労働意欲増進のため、特別区は年次有給休暇を取得しやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいます。



※付与日数
20日として
計算

育児休暇取得者の声



特別区競馬組合
厩舎管理課
(平成28年度採用)

私の場合、ナイター競馬開催時には通勤時間を含めると帰宅時間が23時頃になってしまうため、妻が第二子妊娠中に、体調が優れないなか、夜間に一人で育児や家事をするのが非常に大きな負担でした。そのため、出産予定日の2ヵ月ほど前から、ナイターの開催に関わらず夕刻に終業できる「官庁執務型勤務制度」を活用しました。出産後は育児休業を取得し、復職後も官庁執務型勤務に加えて育児時間の活用で、できるだけ早く帰宅して妻とともに育児をしています。

※ナイター競馬開催時には時差勤務制度を利用しています。

採用試験・選考情報や説明会情報などを発信中！

公式
ホームページ



X
公式アカウント



LINE
公式アカウント



Youtube
公式アカウント



@23city_saiyou

@584djzjh

@user-md4jn7ib7h

23区を支える力になる。

Power of 23

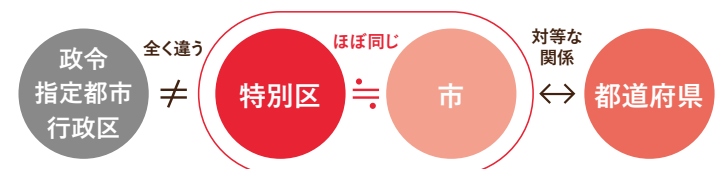
「特別区」とは、
東京23区のことをいいます。

経験者採用
試験・選考とは

東京は、世界有数の大都市として、国際社会をリードする力を持っています。東京都の人口の約7割が集中する特別区は、区民に最も身近な基礎自治体として、時代にふさわしい意識を常に持ち、それぞれの地域特性に応じた先進的な施策を展開させています。特別区では、さまざまなバックグラウンドを持つ職員が、地域共生社会の実現や災害対策、DXの推進等、複雑・高度化する行政課題の解決に日々取り組んでいます。区民のより良い明日のために、特別区だからこそできることに一緒にチャレンジしませんか。

特別区(東京23区)職員経験者採用試験・選考は、民間企業や自治体等での有用な職務経験(通算4年以上)を有する方を、即戦力として特別区政にいかすことを目的に春および秋に実施する試験・選考です。

特別区が実施する
試験・選考(予定)



	法人格	長の選挙	議会	条例制定権	課税権
特別区	○	○	○	○	○
市	○	○	○	○	○
政令指定都市行政区	×	×(市長が任命)	×	×	×
都道府県	○	○	○	○	○

経験者	春試験	福祉
	秋試験	事務(一般事務)・事務(ICT)・ 土木造園(土木)・建築・機械・電気・ 福祉・児童福祉・児童指導・児童心理

特別区職員の主な業務

※部署名は主な例であり、区によって名称や組織、業務内容が異なります。
また、この他に選挙管理委員会事務局や監査委員事務局などの部署もあります。

政策経営部

区民のより良い未来を描く

区の基本構想や総合計画などを策定し、その実現のため、予算編成、組織全体の進行管理、行政評価に取り組みます。広聴活動などを通して区民の声に応えることや区の情報を発信することも大切な仕事です。社会や政治経済の動向にも目を配りながら、持続可能な区の未来を描きます。

政策企画課／財政課／広報広聴課
情報システム課／区政情報課

子ども家庭部

安心して子育てできるまちをつくる

主に児童福祉を担当します。子育てに関しての相談や支援を行うほか、困ったときに気軽に頼れる地域の子育てコミュニティを育成し、充実を図ります。また、保育所等の待機児童解消に向けた取組みや、家庭と仕事の両立に向けたワーク・ライフ・バランスの推進も重要な業務のひとつです。

子育て支援課／保育課／青少年課
子ども家庭支援センター／児童相談所

総務部

職員がいきいき働ける環境づくり

職員の人事、給与、福利厚生、研修などを通して、職員がいきいきと働ける環境づくりに貢献します。組織全体を見渡して、区政がもっとも効果的に運営できるよう連絡調整を行います。業務範囲は広く、区の財産の管理、各種契約、危機管理や災害対策なども担当します。

総務課／人事課／契約管理課／営繕課／
法務課／施設管理課／危機管理課

環境清掃部

地球に優しい環境をめざして

ごみの収集・運搬や資源の回収を通して、美しいまちづくりを担います。ごみの減量化やリサイクル、エコライフの提案など、循環型社会形成に向けたさまざまな施策を実施しています。地球温暖化防止対策や再生可能エネルギーの利用促進にも取り組んでおり、グローバルな視点で環境を守ります。

環境計画課／環境保全課／温暖化防止対策課
清掃リサイクル課／清掃事務所

区民生活部

区民に頼りにされる身近な相談役

住民登録、国民健康保険、年金、税金など、区民の生活に密着した業務を行います。区民と直接接する機会が多く、身近な存在として頼りにされる仕事です。観光や地元ブランドなど地域の活性化や、商店街、中小企業への支援など、地域経済のサポート役も担います。

戸籍住民課／国保年金課／税務課／観光課
産業振興課／区民事務所／消費生活センター

まちづくり推進部

区民が愛着を
持てるまちづくり

地域の景観を守りながら都市計画・再開発を通じて個性あふれるまちをつくることや、道路や橋などを整備・管理することで区民が安心して利用できる都市の基盤づくりに携わります。災害に強いまちづくりや、公園、緑地保全など、地域のみどりを守る業務も行います。

都市計画課／土木工事課／道路管理課
みどり公園課／住宅課／建築課／土木事務所

保健福祉部

健康で安心できる生活を実現する

地域保健や生活衛生に関する業務を担当します。区民の健康を守り増進するため、さまざまな活動を行います。また、高齢者、障害のある方、生活に困っている方への各種支援など、住みなれた地域で誰もが安心して生活できるよう、地域の方々の実情に合わせた福祉サービスを提供します。

生活衛生課／健康推進課／保健予防課／高齢福祉課
介護保険課／障害福祉課／福祉事務所

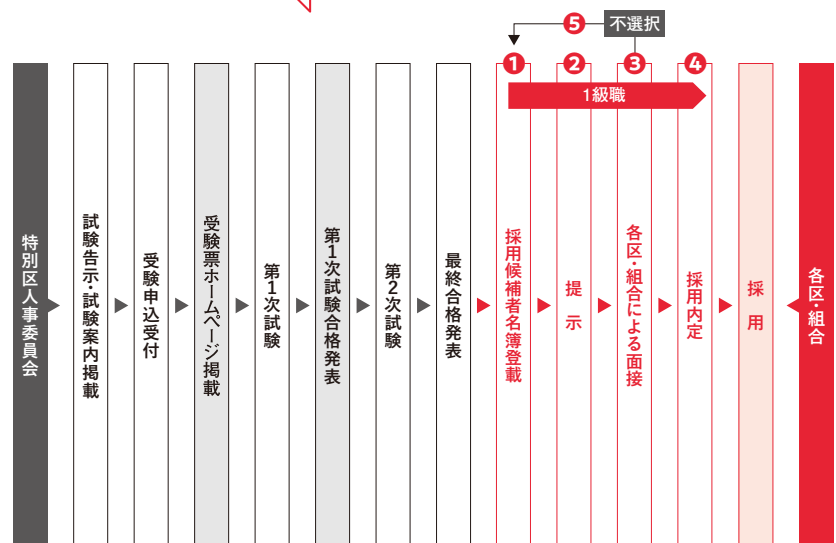
教育委員会事務局

区民の生涯教育の
担い手

区立学校の運営支援、教職員人事、学力向上への施策など、教育行政に関わる基本的・総合的な業務を行います。また、生涯学習の推進、スポーツ振興、図書館の運営・管理、文化財の保護・活用など、社会教育に関する業務を通じ、区民の生涯教育の機会と場を整備・充実させます。

教育総務課／指導課／学務課／学校施設課
生涯学習課／スポーツ振興課／図書館

受験申込から採用までの流れ ～1級職の例～



- 【1級職】
- 最終合格者は、試験区分別の採用候補者名簿に高点順に登録されます。
 - 採用候補者の経験及び希望区等を考慮し、提示を行います。
※希望者の集中などの状況によっては、希望どおりに提示できない場合があります。
 - 採用候補者には、各区・組合から面接の連絡があります。
 - 各区・組合は、面接の結果に基づいて採用候補者に内定を出します。
 - 提示された区・組合で不選択となった場合は、採用予定数の充足状況に応じて、再び他の区・組合へ提示されます。ただし、採用予定数の充足状況によっては提示されず、その結果採用されない場合もあります。
※名簿の有効期間は1年間です。

～2級職(主任)・3級職(係長級)の場合～

- 最終合格決定後、原則として合格者の経験及び希望区等を考慮し、特別区等へ推薦します。
※希望者の集中等の状況によっては、希望どおりに推薦できない場合があります。
- 推薦を受けた特別区等は面接を行い、その結果に基づいて合格者に内定を出します。

あなたのキャリアが活きる10職種

一般事務

事務職の仕事は多岐にわたります。区の基本構想や各分野の事業計画の策定と実施、施設の管理・運営、窓口業務を行います。区の業務に広く精通し、どの部署でも活躍するジェネラリストです。

必要な業務従事歴

前職の職種、業務内容は問いません。

主な勤務予定先

本庁各課、出張所、保健所、福祉事務所等

土木

道路や橋、河川の整備・維持など都市基盤の形成に携わります。地域住民や関係機関と連携し、まちのランドデザインを描きます。「安全で安心なまちづくり」の実現に向けて、まちの生活基盤を整備する仕事です。

必要な業務従事歴

道路・橋梁・公園等インフラ施設の設計・施工監理業務、都市計画等の企画・調査・調整等に関連した業務

主な勤務予定先

都市計画課、土木工事課、道路管理課等

機械

公共施設における建築設備の中で機械関係に特化して、設計や施工、維持を行います。施工業者と協力しながら、安全で利用しやすい施設をつくっていく、設備機械のプロフェッショナルです。

必要な業務従事歴

機械設備の計画・設計・施工・監督・維持管理業務等に関連した業務

主な勤務予定先

建築課、営繕課、清掃工場等

福祉

子どもから高齢者まで幅広い世代の方と関わり、その人に合った福祉サービスを提供します。仕事の範囲は広く、大勢の人の生活に関わるので責任は重大ですが、その分、大きなやりがいを感じられる仕事です。

必要な業務従事歴

社会福祉施設等での相談援助業務

主な勤務予定先

福祉事務所、高齢福祉課、子ども家庭支援センター、児童相談所等

児童指導

児童指導に関する専門的な知識・技能を持ち、家庭環境上養護を必要とする児童の育成、指導を行います。仕事内容は、日常生活の支援から学習指導まで幅広く、多岐に渡る業務を通じて、子どもたちの成長をサポートできる仕事です。

必要な業務従事歴

児童相談所等での直接処遇業務および社会福祉施設等での相談援助業務又は直接処遇業務

主な勤務予定先

児童相談所、子ども家庭支援センター等

×

ICT

区民の利便性を高めるため、行政のデジタル化を推進します。ICTに関する知識やデータを活用した政策立案のほか、各種システムの導入・管理などを行い、特別区のデジタル化を支えます。

必要な業務従事歴

システム構築等の企画・要件定義・設計・開発・運用、DX・ICT活用の企画・立案、コンサルティング等に関連した業務

主な勤務予定先

情報システム課、広報広聴課、教育総務課、その他システム保有部署等

建築

建築基準法に基づく審査や指導をはじめ、公共施設の設計、都市計画の策定など、まちづくりに携わります。地域住民と意見交換してまちを形成する、「手づくりのまちづくり」ができる仕事です。

必要な業務従事歴

建築審査・構造審査、施設の改修改築設計・施工監理業務、施設営繕業務、施設管理分野、まちづくり等に関連した業務

主な勤務予定先

都市計画課、建築課、営繕課等

電気

公共施設における建築設備の中で電気関係に特化して、設計や工事監理を行っています。電気系統の安全環境を整備し、建築職や機械職の職員と連携して仕事を進めていきます。

必要な業務従事歴

電気設備の計画・設計・施工・監督・維持管理業務等に関連した業務

主な勤務予定先

建築課、営繕課、清掃工場等

児童福祉

児童福祉に関する専門的な知識・技能を持ち、児童・保護者等に対する相談支援、指導を行います。また、関係機関と連携、調整を図りながら、児童とその家族が抱える様々な問題の解決に尽力できる仕事です。

必要な業務従事歴

児童相談所および社会福祉施設等での相談援助業務

主な勤務予定先

児童相談所、子ども家庭支援センター等

児童心理

児童心理に関する専門的な知識・技能を持ち、児童・保護者等からの相談に応じ、心理検査や観察等から心理診断を行います。また、カウンセリングや心理療法、助言指導など、心理学の面から子どもたちや保護者をサポートできる仕事です。

必要な業務従事歴

児童相談所等での業務および児童心理司、臨床心理士、公認心理師、スクールカウンセラー等の心理に関する相談対応・指導等に従事する業務

主な勤務予定先

児童相談所、子ども家庭支援センター等